

## Ⅶ章 筑後川遺産による歴史遺産の保存・活用

### 1. 基本的な考え方

地域や関連部局等の多様な担い手の参加や相乗を期待して、歴史遺産の保存・活用を戦略的に推進するプラットフォーム（基盤であり手段）として、「筑後川遺産」を設定します。

市内各地に所在する多くの歴史遺産を守り、活かしていくためには、地域との協働が不可欠です。加えて、学校教育、社会教育、観光、都市計画といった関連部局等との連携に積極的に取り組むことが歴史遺産の保存と活用の調和を効率的かつ効果的に生み出すことにつながりやすいと考えます。

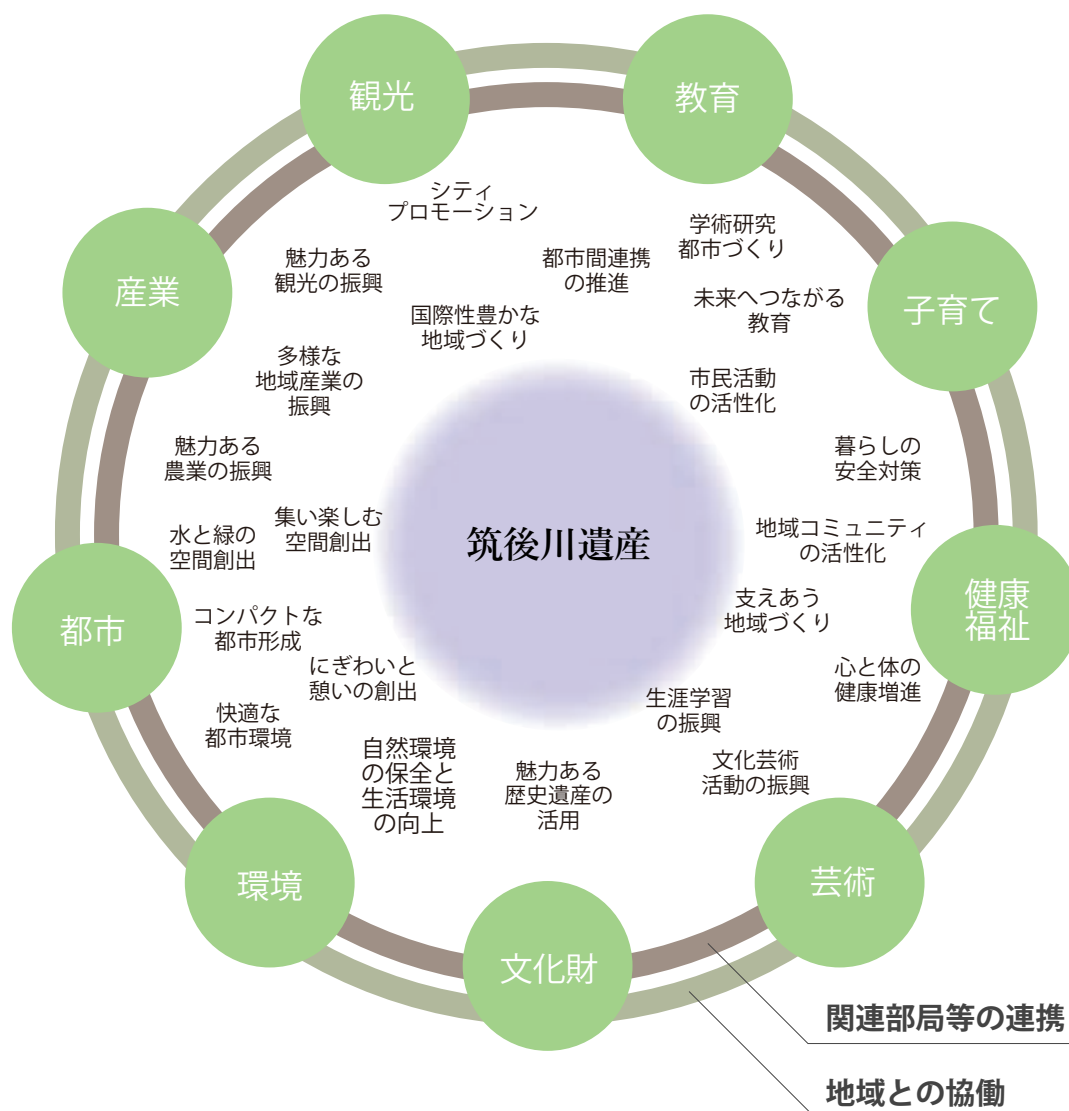


図 プラットフォームとしての筑後川遺産の考え方

## 2. 筑後川遺産の進め方

共通した物語（ストーリー）によりつながれた文化財群は関連文化財群と呼称されます。本市では、永い歴史と筑後川の恩恵に育まれた文化を背景とする様々な物語（ストーリー）を至るところに見出すことができます。この物語でつながれた歴史遺産の関連こそが「筑後川遺産」です。「筑後川遺産」は本市の歴史文化の特徴のもとに生み出され、発見され続けていきます。

各地に所在する多種多様な歴史遺産の保存・活用を堅実に推進するために、筑後川遺産による歴史遺産の保存・活用を本市総合計画で位置づけるリーディングプロジェクトとします。歴史遺産の保存・活用を推進するために地域とともに「筑後川遺産保存活用の推進プラン」を作成し、筑後川遺産として登録します。登録された筑後川遺産は「筑後川遺産保存活用の推進プログラム」に基づいて、計画的に取り組を進めていきます。

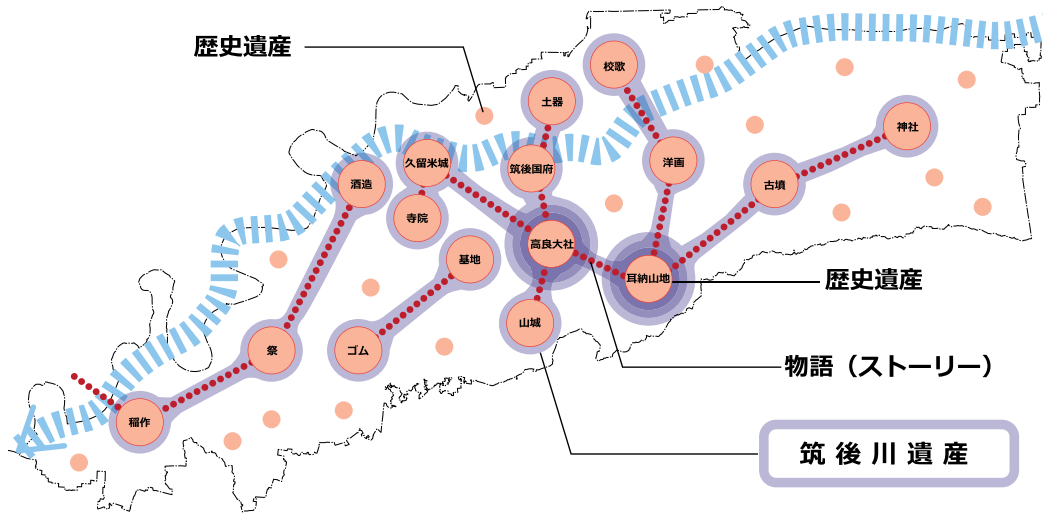


図 筑後川遺産の捉え方

リーディングプロジェクトとは、基本理念と基本方針に基づき、本計画の実現に向けてリーディング（導く）する誘導的なプロジェクト（事業）のことです。

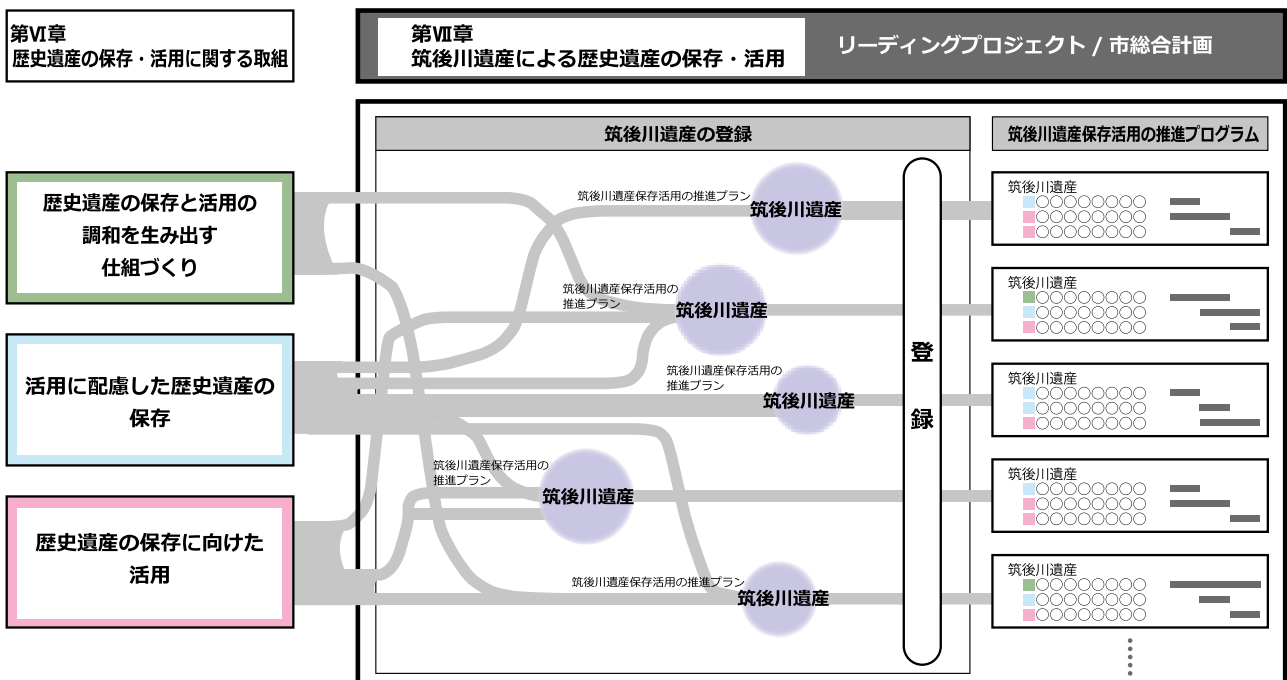


図 リーディングプロジェクトの進め方



筑後川遺産の登録制度の手続き

主 体

<b>発見</b>	<b>筑後川遺産の発見</b>	
歴史遺産の調査などにより、筑後川遺産の新たな候補を発見します。		地域または市



<b>1. 準備</b>	<b>「筑後川遺産保存活用の推進プラン」の作成</b>								
<p>地域と市の協働で「筑後川遺産保存活用の推進プラン」を作成します。 内容は以下の5つを含むものとします。</p> <p>① 広く人々と共有できるストーリーを明文化します ② 筑後川遺産を構成する歴史遺産を把握する調査を行います ③ 筑後川遺産の課題を示します ④ 筑後川遺産の未来のストーリーを設定し、実現の仕方を示します ⑤ 筑後川遺産の保存・活用を協働して取り組む体制を計画します</p>		地域+市							
<p style="text-align: center;">&lt;筑後川遺産保存活用推進プランの例&gt;</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">筑後川遺産の名称</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">【①ストーリー】</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">【②構成する歴史遺産】</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">【③課題】</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">—</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">【④未来のストーリー】</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">【⑤体制】</td></tr> </table>		筑後川遺産の名称	【①ストーリー】	【②構成する歴史遺産】	【③課題】	—	【④未来のストーリー】	【⑤体制】	協議会
筑後川遺産の名称									
【①ストーリー】									
【②構成する歴史遺産】									
【③課題】									
—									
【④未来のストーリー】									
【⑤体制】									



<b>2. 登録</b>	<b>筑後川遺産の登録</b>	
<p>以下の登録基準に適したものを、市長が登録します。</p> <p>一 久留米市の歴史文化の特徴を表すストーリーを有すると認められるもの 二 当該遺産の存在及び価値が市民に共有できると認められるもの 三 当該遺産の保存・活用を担う人々との協働した取組が期待できるもの</p>		市長



<b>3. 発信</b>	<b>「歴史のまち久留米 ストーリーシート」の作成</b>	
<p>筑後川遺産の周知のために、「歴史のまち久留米 ストーリーシート」を作成します。 「歴史のまち久留米 ストーリーシート」には当該筑後川遺産の保存・活用を担う団体等の名称がクレジットとして記入されます。 併せて、市のポータルサイトへの掲載による情報発信を行います。</p>		地域+市



<b>4. 計画</b>	<b>「筑後川遺産保存活用の推進プログラム」の作成</b>	
<p>登録した筑後川遺産を保存・活用するための事業化に向けて、筑後川遺産保存活用の推進プランを踏まえ、「筑後川遺産保存活用の推進プログラム」を作成します。 推進プログラムには、取組とその取組を行う主体及び期間、並びに本計画の基本方針実現のための課題及び歴史遺産の保存・活用に関する方針との対応を明記します。</p>		地域+市 (協議会)



<b>5. 実行</b>	<b>各種取組の実行</b>	
<p>地域、事業者、市が連携し、筑後川遺産の保存活用推進プログラムに沿って、各種取組を計画的に実行していきます。</p>		地域+市 (協議会)



<b>評価</b>	<b>取組の評価・見直し</b>	
<p>取組は適宜、評価、見直しを行っていきます。</p>		地域+市 (協議会)



## 4. 筑後川遺産の登録

筑後川遺産登録制度を運用していくにあたり、その仕組みをわかりやすく共有するために、本計画の作成に伴って、モデル事例となる6つの筑後川遺産を登録します。

本市は、これまで地域とともに「歴史のまち久留米ストーリーシート」（以下、ストーリーシート）を作成し、取組を進めてきました。ストーリーシートは、歴史遺産を固有のストーリーで結び、歴史遺産単体だけでなく、その背景や周辺環境まで関連付けて紹介しており、筑後川遺産の先駆けとなる取組となっています。

そこでまず、既存のストーリーシートを効果的に活用し、6つの筑後川遺産を登録することとします。

既存のストーリーシートでは、①広く人々と共有できるストーリー、②筑後川遺産を構成する歴史遺産についての記載に留まっているため、この2つを整理するとともに、③現状での課題も整理し、今後の方針となる④未来のストーリー、⑤協働して取り組む体制を追加し、とりまとめることで「筑後川遺産保存活用の推進プラン」を作成しました。

なお、筑後川遺産保存活用の推進プランは、登録後の取組の進展に伴い、評価、見直し等を行うことで、より充実した内容へと更新していくものとします。

### <登録する筑後川遺産>

- (1) 攻める！戦国高良山
- (2) 石室を彩る原始絵画 - 耳納北麓の装飾古墳 -
- (3) 高良遊山 - 絵葉書で観光ませう -
- (4) 軍の記憶 - 久留米の戦争遺跡を訪ねて -
- (5) 水沼の君の時代
- (6) 梅林寺四百年 - 大名有馬家の菩提寺 -

### <これから登録候補の筑後川遺産>

- ・有馬の城づくり、町づくり
- ・筑後国府跡
- ・ゴムのまち久留米 - 久留米の産業遺産Ⅰ -
- ・城島酒蔵ものがたり
- ・芸術のまち久留米 - 近代洋画の系譜 -
- ・耳納山地の文化的景観

⋮

今後も新たな筑後川遺産を登録していきます。

## 筑後川遺産保存活用の推進プラン（1）攻める！戦国高良山

### 【①ストーリー】

耳納山地の西端に位置し、中腹に筑後一の宮高良大社が鎮座する高良山は、古代より上山として崇敬されてきました。一方で、古代には山城である高良山神籠石が築造され、南北朝時代や戦国時代には毘沙門岳城や鶴ヶ城、杉ノ城、吉見岳城、古宝殿城など数多くの山城が築かれるなど、戦略拠点として重要な場所でした。戦国時代、北部九州の覇を争った豊後の大友、肥前の龍造寺は、繰り返し天嶮の要害高良山を奪い合う争いを繰り返して、戦国末期には島津が迫ります。やがて、豊臣秀吉の九州平定により、この争乱の地は素平の世を迎えることとなりました。

戦国時代の戦乱により、高良山中の多くの寺社が被害を受けたと伝わりますが、高良大社には、紙本墨書平家物語や絹本著色高良大社縁起、高良大社所蔵文書などが伝わっています。また、参道から山中に入ると、随所に寺院の跡や古墓などが残されており、モウソウキンメイチクや紅葉など自然豊かな景観が参拝者を楽しませてくれます。高良大社や麓の寺社には獅子舞などの祭礼、花火動乱蜂など民俗文化財も数多く残り、戦いの山であるとともに、歴史文化が色濃く残るエリアとなっています。



### 【②構成する歴史遺産】

- (国) 高良大社本殿・幣殿・拝殿、大鳥居
- 毘沙門岳城
- 鶴ヶ城
- 杉ノ城
- 吉見岳城
- ふるほうでんじょう古宝殿城
- (国) 紙本墨書平家物語
- (国) 高良山神籠石
- (国) 高良山のモウソウキンメイチク林
- (県) 絹本著色高良大社縁起
- (県) 高良大社所蔵文書
- (県) 祇園山古墳
- (県) 高良山御手洗橋
- (県) 高良大社の楠樹
- (県) 花火動乱蜂
- (市) 高樹神社の石造狛犬
- (市) 高良山獅子舞川渡祭
- 高良大社例大祭
- 高良大社神幸祭
- 高良外宮社
- 高樹神社
- 大学稻荷神社
- 愛宕神社
- 礫山古墳
- 御手洗池
- 王子池
- 高良大社の参道
- 御手洗池の紅葉
- あじさい祭り
- 紅葉祭り など

### 【③課題】

高良山の自然環境や数々の遺構は時間の流れに伴う荒廃や災害によって失われる危険性があります。また、高良山を散策する人に戦いの山として知ってもらう取組が十分ではありません。

### 【④未来のストーリー】

豊かな自然環境と石垣や土塁などの遺構とともに守っていきます。山歩きを通して、自然と歴史にふれることで、心と体の健康増進を図りながら、戦いの山としての高良山を広く知ってもらえるよう取り組んでいきます。

#### 取組の方向

- 山城関連歴史遺産の調査
- 山城散策コースの整備
- 高良山歴史遺産の環境整備
- 高良山の環境保全
- 高良山の歴史遺産活用の促進

### 【⑤体制】

(令和3年6月時点)

地域	市民	御井町、山川町、高良内町他
	市民団体	高良山縁と史跡を守る会、NPO法人久留米ブランド研究会、
	事業者	
	関係機関	高良大社
久留米市		文化財部局、観光部局ほか

筑後川遺産保存活用の推進プラン（２）石室を彩る原始絵画 - 耳納北麓の装飾古墳 -

【①ストーリー】

今から1,500年ほど前の古墳時代、耳納山地北麓には豪族や有力者たちが数多くの古墳を築造しました。特に6世紀の後半になると、山麓各所に直径10m～20mほどの小型の円墳が密集して造られた後期群集墳が発達します。この数は現在確認できるものだけでも森部平原古墳群や益生田古墳群など400基以上、これまでに消滅した古墳や未発見のものを考えると1,000基を超える古墳が存在したと考えられます。耳納山地北麓にこれだけ多数の古墳が営まれたことは、当時多くの人々がこの地で生活していたことを物語っています。この地域の古墳で特徴的なのが、死者を埋葬した石室に彩色で図文を描く装飾古墳が確認できることです。田主丸から草野にかけて同心円や三角文、人物や舟、鞍などを描いた装飾古墳が多数残っています。

これらは耳納北麓を通過する山辺道で結ばれ、道沿いには古代や中世に開基したと伝わる石垣観音寺や若宮八幡宮などの寺社、近世の日田往還沿いに発達した草野町の伝統的町並みなどが広がります。自然豊かな当地の歴史文化に育まれた神幸祭や仏像、古木なども数多く伝え残されています。



【②構成する歴史遺産】

- (国) 田主丸古墳群
  - ・ 田主丸大塚古墳
  - ・ 寺徳古墳
  - ・ 中原狐塚古墳
  - ・ 西館古墳
- (国) 下馬場古墳
- (県) 前畑古墳
- (県) 森部平原古墳群
- (市) 装飾古墳石材
- (県) 須佐能袁神社本殿、拝殿、楼門
- (県) 鹿毛家住宅
- (市) 石垣神社の石造鳥居
- (市) 寿本寺山門
- (市) 紙本著色若宮八幡宮縁起
- (市) 若宮八幡宮の神幸行事
- (市) 須佐能袁神社の神幸行事



【③課題】

装飾古墳が点在しており、一体的な保存・活用に至っていません。また、公開されていない古墳が多く、壁画などを目にする機会が限定的です。



【④未来のストーリー】

点在する大きささまざまな装飾古墳を人々が身近に感じられるようにし、一体的に保存・活用を図ります。装飾古墳を身近に感じられるような取組を通して、文化芸術活動の振興に貢献していきます。

取組の方向	
○	耳納北麓の装飾古墳の整備
○	原始絵画をテーマとした文化芸術振興
○	耳納北麓の装飾古墳めぐりの実施

【⑤体制】

(令和3年6月時点)

地域	市民	田主丸町他
	市民団体	水縄校区まちづくり振興会
	事業者	
	関係機関	大塚古墳歴史公園、田主丸総合文化施設（そよ風ホール）、世界のつばき館、草野歴史資料館
久留米市		文化財部局、文化芸術部局ほか



## 筑後川遺産保存活用の推進プラン（４）軍の記憶 - 久留米の戦争遺跡を訪ねて -

### 【①ストーリー】

山川村(当時)には、幕末動乱期の国事殉難者を祀る招魂社が創建され、明治維新の近代化の中勃発した、佐賀の乱や西南戦争で命を落とした戦死者を祀る陸軍埋葬地も併設されました(山川招魂社エリア)。

明治22年(1889年)に全国で最も人口が少ない市として市制が施行された久留米市は、当時、市域は狭く、極めて厳しい経済状況に置かれていました。しかし、日清戦争後、古来より交通至便の地であった久留米市付近に、軍拡政策で陸軍の兵営が新設されるとの情報が伝わりました。久留米市は積極的に誘致運動を展開、その甲斐あって、明治30年(1897年)、市近郊の御井郡国分村(現在の国分町自衛隊駐屯地)に、陸軍第12師団歩兵第48連隊が移駐し、続いて歩兵第24旅団司令部が開庁、久留米衛戍病院も設置されました。さらに日露戦争後、久留米師団創設、陸軍特別大演習、久留米俘虜収容所の設置など、軍都化は加速し、久留米市は軍都として発展していきました。しかし、第2次世界大戦が激化した昭和20年(1945年)8月11日、久留米市街地は53機のB-24による空襲を受け、その約7割が焼失しました。そして8月15日に終戦、軍都としての役割に幕を閉じました。

終戦から約75年以上が経過した現在でも、市内には軍都の歴史を伝える遺構が多く残っています。特に現在の久留米競輪場付近には、戦意高揚や戦死者の追討のために建設された遥拝台や円形野外講堂、忠霊塔、陸軍橋、臨川台などが集中しています。また、久留米市を代表する産業となっているゴム産業は、第1次世界大戦に伴い国分町に開設されたドイツ兵俘虜収容所の捕虜による技術指導によって興隆したもので、軍都の歴史は今日の久留米市に深く息づいています。



### 【②構成する歴史遺産】

- 山川招魂社
- 陸軍埋葬地
- 爆弾三勇士之碑
- ビルマ派遣軍龍兵団工兵  
五十六連隊慰霊碑
- 大東亜戦慰霊碑
- 久留米工兵隊之跡碑
- 耕心園碑
- 久留米工兵隊正門跡
- 参道
- 放生池
- 陸軍橋
- ドイツ兵俘虜慰霊碑
- 忠霊塔
- 臨川台
- 円形野外講堂
- 遥拝台

### 【③課題】

時間の流れとともに軍の記憶が薄れていくことが懸念されます。

### 【④未来のストーリー】

軍の記憶を次世代に受け継いでいけるよう、人々と共有できる形で守るとともに、確かな情報を伝えていきます。多くの人々へ軍の記憶の定着を図り、日常生活のなかに軍都の歴史に関連するものを見つけ、生み出していきます。

#### 取組の方向

- 軍の記憶の調査と保存
- 戦争遺産の指定・登録等の検討
- 戦争遺産活用事業の促進
- 軍都に関連して生まれた地場産業の紹介

### 【⑤体制】

(令和3年6月時点)

地域	市民	山川町、御井町、国分町、高良内町他
	市民団体	高良山観光ボランティアガイドの会
	事業者	
	関係機関	久留米競輪場
久留米市		文化財部局、産業振興部局ほか

## 筑後川遺産保存活用の推進プラン（5）水沼の君の時代

### 【①ストーリー】

久留米市域の南西部は、かつて筑後国三潯郡に属していました。『日本書紀』には水沼・水間と記された豪族が登場し、ヤマト政権と友好な関係を持ち、海や川を介した水上交通、交易で活躍したと考えられています。

大善寺町には、水沼の君一族の墳墓と考えられる2基の古墳があります。帆立貝式前方後円墳の御塚古墳と円墳の権現塚古墳です。100 mを超える大型の古墳で、5世紀後半から6世紀前半頃に築造されています。

7世紀になると、天皇を中心とした中央集権国家のもとに、水沼と呼ばれた地域は筑後国三潯郡に編成され、郡衙(郡家)と呼ばれる役所が設けられました。大善寺町荊津の道蔵遺跡や古賀遺跡などはその関連遺跡と考えられ、水沼の君の末裔たちは、律令国家のもと、三潯郡の役人になったと考えられています。

一方、御塚・権現塚古墳の近くには、7世紀後半の創建と伝わる玉垂宮が鎮座します。そこには水沼の君が関わっていた可能性もあります。この玉垂宮には仁徳天皇の時代に起源をもつとされ、日本三大火祭りの一つに数えられる鬼夜が伝わり、絹本著色玉垂宮縁起、大善寺玉垂宮文書など豊富な歴史遺産も残されています。水沼の君の記憶は現代に生き続けています。



### 【②構成する歴史遺産】

- (国) 御塚古墳
- (国) 権現塚古墳
- 二子塚古墳
- 鷲塚古墳
- 御廟塚貝塚
- 烏帽子塚古墳
- 道蔵遺跡
- 古賀遺跡
- 玉垂宮
- 頓宮
- (早津崎祭祀遺跡)
- 弓頭神社
- (国) 鬼夜
- (国) 絹本著色玉垂宮縁起
- (市) 大善寺玉垂宮の石造鳥居
- (市) 大善寺旧庫裏
- (市) 大善寺玉垂宮文書
- (市) 梅津文書
- (市) 隈家文書
- (市) 御船家文書
- (市) 人物埴輪
- (市) 弓頭神社の考古資料

### 【③課題】

水沼の君に関連する歴史遺産を守るための対策が十分ではありません。また、子どもたちの関心を高める取組も不十分です。



### 【④未来のストーリー】

筑後川を舞台に活躍した古代豪族水沼の君ゆかりの地を大切に守っていきます。幅広い世代で先人たちを大切に思う心を育ていけるよう、御塚古墳、権現塚古墳や道蔵遺跡などの遺跡を守る活動に取り組みます。特に次世代の担い手となる子どもたちに向けた取組の推進を通して、未来へつなげる教育に貢献していきます。

#### 取組の方向

- 水沼の君の時代の学習促進
- 水沼の君に関連する歴史遺産の保存
- 水沼の君の時代活用事業の促進
- 散策コースの整備

### 【⑤体制】

(令和3年6月時点)

地域	市民	大善寺町、安武町、三潯町
	市民団体	NPO 法人久留米ブランド研究会、西部ツーリズム協議会、鬼夜保存会
	事業者	
	関係機関	玉垂宮
久留米市		文化財部局、学校教育部局ほか

## 筑後川遺産保存活用の推進プラン（6）梅林寺四百年 - 大名有馬家の菩提寺 -

### 【①ストーリー】

梅林寺は、山号を江南山、如意輪観音を本尊とする臨済宗妙心寺派の古刹で、九州一の修行道場としても知られます。元和7年(1621年)、有馬豊氏が丹波国福知山から久留米初代藩主として入封するのに伴い、福知山の瑞巖寺を久留米城西南の要の地に移し、大名有馬家の菩提寺としました。梅林寺には有馬家の歴代藩主が祀られ、本堂北側の小高い丘の上には、久留米藩主有馬家墓所が広がります。その中で、藩祖則頼と初代豊氏、豊氏室、2代忠頼を祀った霊屋5棟は、江戸時代前期に建立された久留米市最古の木造建築で、当時の姿を留めています。境内には江戸時代中期の山門をはじめ、数多くの歴史的建造物が建ち並びます。

多くの高僧を輩出した寺でもあり、絹本著色釈迦三尊像をはじめ多数の什宝は、悠久の仏の美と祈りを映しています。また、外苑には500本の梅の木、躑躅、数種の緑樹が、寺域の紅葉、銀杏とともに移りゆく四季景色を魅せます。山門をくぐると常緑の松樹と白い築地塀は美しく、一般参観を遠慮する堂宇は静かな緊張をたたえ、その先へと歩みを進める人々に、梅林寺400年の時が語りかけます。



### 【②構成する歴史遺産】

- (国)久留米藩主有馬家墓所
- (国)有馬家霊屋五棟
- (国)絹本著色釈迦三尊像
- (県)梅林寺唐門
- (県)絹本著色楊柳観音像
- (市)木造薬師如来坐像
- (市)木造如意輪観音坐像
- (市)木造如来形坐像
- (市)梅林寺のソテツ
- 山門
- 本堂
- 座禅堂
- 開山堂
- 位牌堂
- 経蔵
- 鐘楼
- 庫裏
- 書院
- 石橋
- 枯山水庭園
- 外苑
- ティーハウス梅苑

### 【③課題】

貴重な什宝、境内、外苑を災害や盗難等の様々なリスクから守る対策が十分ではありません。また、梅林寺の歴史的背景や季節ごとの美しさを多くの人と共有できていません。



### 【④未来のストーリー】

経年による劣化だけでなく、災害や盗難等の様々なリスクに対応し、梅林寺の什宝、境内、外苑を一体として守り伝えていきます。

日常の豊かな空間を守りつつ、歴史的背景や季節ごとの美しさを多くの人と共有する取組を行うことで、梅林寺を身近な存在として、大切に思う心を育てていきます。

#### 実現の仕方

- 梅林寺に伝わる歴史遺産の調査・研究
- 梅林寺の一般公開機会の創出
- 梅林寺境内歴史遺産の防災・防犯等、保存環境の整備
- 梅林寺境内歴史遺産の整備

### 【⑤体制】

(令和3年6月時点)

地域	市民	京町他
	市民団体	NPO 法人久留米ブランド研究会
	事業者	
	関係機関	梅林寺
久留米市		文化財部局、観光部局ほか

## 5. 筑後川遺産保存活用の推進プログラム

登録した筑後川遺産は、保存・活用に向けて推進プログラムを設定し、取組を推進します。前期5年間は初動期として、筑後川遺産の定着を図る取組を行っていきます。

登録した筑後川遺産の保存・活用に向けて、以下のとおり推進プログラムを設定し、取組を推進します。

推進にあたっては、庁内関係部局や民間事業者等の各種事業の活用も含めた連携を図ります。なお、筑後川遺産の増加に伴い、推進プログラムも適宜、追加や見直しを行います。

取組	課題及び方針との対応	主体		前期	後期					
		地域	市	R3~R7	R8	R9	R10	R11	R12	
<b>筑後川遺産登録制度の運用</b>										
新たな筑後川遺産を把握する仕組みを構築し、推進します。	■ 1-(1) ■ 2-(1)	○	◎							
新たな筑後川遺産の登録を行います。	■ 3-(5)	○	◎							
筑後川遺産の周知普及を図る取組を行います。	■ 3-(5)	○	◎							
歴史のまち久留米 ストーリーシートの作成を行います。	■ 3-(4)	◎	◎							
「筑後川遺産保存活用の推進プログラム」全体の評価、見直しを行います。	■ 1-(2)	○	◎							
<b>(1) 攻める！戦国高良山</b>										
山城関連歴史遺産の調査 高良山中に分布する山城関連歴史遺産の分布や文献について調査を行います。	■ 2-(1)	○	◎							
山城散策コースの整備 安全に山城などの歴史遺産のアクセスできるよう誘導サインを設置します。	■ 3-(5)	○	◎							
高良山歴史遺産の環境整備 高良山中の歴史遺産の保存整備を推進します。	■ 2-(2)	○	◎							
高良山の環境保全 森林の間伐、清掃活動を行うワークショップを実施します。	■ 1-(1) ■ 2-(2)	◎	◎							
高良山歴史遺産活用の促進 戦いの山としての遺構を巡るガイド付きの山歩きイベント等、各種活用事業を実施します。	■ 3-(3)	◎	◎							
<b>(2) 石室を彩る原始絵画－耳納北麓の装飾古墳－</b>										
耳納北麓の装飾古墳の整備 装飾古墳の壁画を調査し、保存・活用に向け、保存施設や複製品の作成等を検討します。	■ 2-(2)	○	◎							
原始絵画をテーマとした文化芸術振興 装飾古墳の壁画をテーマにした企画展やスケッチ大会等を行います。	■ 3-(1) ■ 3-(2)	◎	◎							
耳納北麓の装飾古墳めぐりの実施 耳納風景街道や各種イベントと連携し、耳納北麓の装飾古墳を巡るガイド付きイベントを実施します。	■ 1-(1) ■ 3-(3)	○	◎							

(凡例：課題及び方針との対応)

■ 歴史遺産の保存と活用の調和を生み出す仕組みづくり	■ 歴史遺産の保存に向けた活用
■ 1-(1) 地域との協働	■ 3-(1) 学校教育・社会教育における活用
■ 1-(2) 体制づくり	■ 3-(2) まちづくり・地域振興への活用
■ 2-(1) 歴史遺産の把握と調査・研究	■ 3-(3) 観光振興への活用
■ 2-(2) 歴史遺産の保存・継承	■ 3-(4) 価値や魅力の情報発信
	■ 3-(5) 歴史遺産を取り巻く環境

取組	課題及び方針との対応	主体		前期	後期					
		地域	市	R3~R7	R8	R9	R10	R11	R12	
<b>(3) 高良遊山 - 絵葉書で観光ませう -</b>										
高良遊山の観光プロモーション 高良山の絵葉書を取り入れた観光誘致のためのPR動画を作成、公開します。	■ 3-(3)	◎	○	■	■	■	■	■	■	■
高良山の景観形成 森林の間伐、清掃活動を通して、高良山中の景観保全に努めます。	■ 2-(1)	◎	◎	■	■	■	■	■	■	■
新たなスポットの創出 新・高良山十景など、新たな景観スポットの創出に取り組みます。	■ 3-(3)	◎	◎	■	■	■	■	■	■	■
散策コースの整備 安全に歴史遺産のアクセスできるよう誘導サインや山道を整備します。	■ 3-(5)	○	◎	■	■	■	■	■	■	■
絵葉書の収集 高良山の絵葉書の収集を市民に呼びかけて実施します。	■ 2-(1)	◎	◎	■	■	■	■	■	■	■
<b>(4) 軍の記憶 - 久留米の戦争遺跡を訪ねて -</b>										
軍の記憶の調査と保存 軍都の歴史に関連する歴史的建造物等の調査を行い、記録を作成します。	■ 2-(1)	△	◎	■	■	■	■	■	■	■
戦争遺産の指定・登録等の検討 軍都の歴史に関連する建造物等について、指定や登録を検討します。	■ 2-(2)	△	◎	■	■	■	■	■	■	■
戦争遺産活用事業の促進 情報発信や戦争遺産を巡るガイドつきイベント等、各種活用事業を実施します。	■ 1-(1) ■ 3-(1) ■ 3-(3)	◎	◎	■	■	■	■	■	■	■
軍都から生まれた地場産業の振興 軍都の歴史と地場産品の関係性を伝えるイベントを実施します。	■ 1-(1) ■ 3-(1) ■ 3-(3)	◎	○	■	■	■	■	■	■	■
<b>(5) 水沼の君の時代</b>										
水沼の君の時代の学習促進 くろめ学等に活用できる学習教材を作成します。	■ 3-(1)	◎	◎	■	■	■	■	■	■	■
水沼の君に関連する歴史遺産の保存 水沼の君にまつわる歴史遺産の保存整備に取り組みます。	■ 2-(2)	○	◎	■	■	■	■	■	■	■
水沼の君の時代活用事業の促進 情報発信や歴史遺産を巡るガイドつきイベント等、各種活用事業を実施します。	■ 2-(1) ■ 3-(1) ■ 3-(3)	◎	◎	■	■	■	■	■	■	■
散策コースの整備 安全に歴史遺産にアクセスできるよう誘導サインを設け、解説板を設置します。	■ 2-(2)	○	◎	■	■	■	■	■	■	■
<b>(6) 梅林寺四百年 - 大名有馬家の菩提寺 -</b>										
梅林寺に伝わる歴史遺産の調査・研究 梅林寺の史資料、什宝等を調査し、リストを作成します。	■ 2-(1)	△	◎	■	■	■	■	■	■	■
梅林寺の一般公開機会の創出 境内や外苑、史資料や什宝などを公開するイベントを行います。	■ 3-(3)	◎	◎	■	■	■	■	■	■	■
梅林寺境内歴史遺産の防災・防犯等、保存環境の整備 梅林寺境内に所在する歴史遺産の防災・防犯等、環境整備に取り組みます。	■ 2-(2)	△	◎	■	■	■	■	■	■	■
梅林寺境内歴史遺産の整備 境内や外苑に所在する歴史遺産の修理・修復、整備に取り組みます。	■ 2-(2)	△	◎	■	■	■	■	■	■	■